

平成27年度新分野進出支援事業 地域イノベーション創出促進事業 エレクトロニクス、エネルギーシステム産業創出事業 「ガラス製光学部品実用化支援事業」

オンリーワン

スペック・性能ナンバーワン

市場での高いシェア

世界最高水準を目指すガラス製自由曲面レンズ・ミラーの 研究、開発(設計)、量産に関する技術、ノウハウの提供

技術・製品概要

経済産業省平成27年度新分野進出支援事業地域イノベーション創出促進事業エレクトロニクス、エネルギーシステム産業創出事業「ガラス製光学部品実用化支援事業」は、関西地域のものづくり中小企業が参画し、グローバルな開発競争が進んでいる、「自由曲面ガラス」の加工、ミラー、レンズ等の展開、加工工具の開発を行い、新たな事業の創造を支援しています。
大手メーカーの技術課題、ニーズを、中小企業の技術力とアイデアを繋いで解決します。

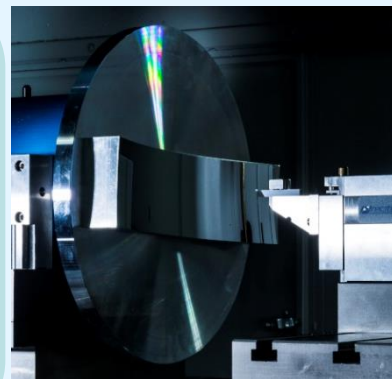
特長

ガラス・樹脂加工に関する優れた技術を擁した関西の中堅中小企業が集結し、協業による事業展開を目指しています。

参画企業保有技術

HUD(ヘッドアップディスプレイ)など自由曲面レンズ、ミラーの研究、開発(設計)、量産加工に関する様々なニーズ、技術課題への対応

- ・薄板ガラスの熱プレス成型技術
- ・レーザーフォーミング技術
- ・大口径自由曲面等超精密切削技術
- ・ナノグレード超精密研削・研磨技術
- ・特殊光学系設計技術
- ・超精密金型技術



クリスタル光学の
ガラス加工の模様

事業体制

- ・事業実施機関 (公財)京都高度技術研究所
- ・中核企業 (株)クリスタル光学
- ・京都大学、大阪大学、近畿大学、熊本大学、(株)富士経済

！ココに注目

●背景

- ・日本独自の中小企業技術の積極活用と保護の必要性
- ・中小企業の専門技術の更なる展開と活性化
- ・独自技術開発、新事業展開に向けた後継者育成の必要性

●新規性・独自性

- ・ガラス曲面形成に多種分野からアプローチが可能
- ・独自技術を基礎とした新技術開発意欲旺盛な集団
- ・実施体制・支援機関が個別プロジェクトの企画、運営、評価を熟知して、充実

●今後の事業展開

- ・個別技術の統合、システム化による大企業と大型プロジェクトの推進
- ・複数プロジェクトの形成と推進、具体的事業展開

■連絡先

〒612-8374 京都市伏見区治部町105番地
京都市成長産業創造センター(公益財団法人 京都高度技術研究所) 担当 柴田
http://www.act-kyoto.jp/
E-mail hashiwatashi@astem.or.jp TEL 075-603-6700 FAX 075-603-6713